宮崎の土地改良

みどり
水土里ネット
21世紀の農の夢を創る
ホームページアドレス
http://www.midorinet-miyazaki.com/

vol.627

目次

1. 第63回通常総会並びに第63回土地改良功労者表彰式の開催 ･･･ (2)
2. 宮崎県農地集団化推進協議会委員会の書面による開催について ･･･ (4)
3. 特集「次世代につなぐほ場整備事業」 ･･･ (6)
4. 水土里ネット宮崎 令和2年度第2回監事会 ･･･ (8)
5. 水土里ネット宮崎 令和2年度第2回理事会 ･･･ (8)
6. 退職者・新規採用職員の紹介 ･･･ (9)
7. 令和2年度水土里ネット宮崎 資格取得者の照会 ･･･ (9)
8. 令和3年度水土里ネット宮崎 職員配置図 ･･･ (10)

農業用ダムを利用した空中消火訓練の様子（宮崎市田野町：天神ダム）

第 63 回通常総会並びに第 63 回土地改良功労者表彰式の開催

本会は、去る３月 24 日、宮崎県土地改良会館４階研修室にて、会員（会員総数 168 名：出席 59 名、書面議決 103 名）及び関係者合わせて 99 名出席のもと、第 63 回通常総会並びに第 63 回土地改良功労者表彰式を開催した。

総会の様子

通常総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面議決制度の活用により規模を縮小して執り行われた。

はじめに、宮原義久副会長（小林市長）が開会宣言し、丸目賢一会長が「コロナ禍のなか、会員の皆様のご理解、ご協力をはじめ、国、県など関係機関のご指導をいただきながら、無事に一年を乗り越えることが出来ました。今後も国・県の施策に呼応しながら、会員はじめ各関係機関・団体と、より一層の連携を図り、農業農村整備事業の適切かつ効率的な推進を目指すとともに、法改正に伴う会員の皆様からの新たなニーズにも対応できるよう、支援体制を整え、更なる技術力の向上を図って参ります。これまで以上のご理解、ご支援をよろしくお願い申し上げます」と開会挨拶を行った。

丸目会長

馬場参事官

河野知事

丸山議長

奥村理事長

中別府町長

続いて、土地改良功労者表彰式が執り行われ、宮崎県知事表彰として１団体と個人２名、宮崎県土地改良事業団体連合会会長表彰として１団体と個人 20 名が表彰された。

また、全国土地改良事業団体連合会の土地改良功労者表彰式がコロナの影響により中止となったことから、同表彰式内で執り行われ、農林水産省農村振興局長表彰として１団体、全国土地改良事業団体連合会会長表彰として２団体と３個人が表彰された。

その後、馬場範雪九州農政局農村振興部地方参事官、河野俊嗣宮崎県知事、丸山裕次郎県議会議長による来賓祝辞に続き、来賓紹介、祝電披露の後、奥村千扶子理事長（水土里ネット大島堰）を議長に選任し議事に移った。

議案審議の後、中別府尚文理事（国富町長）が要望事項の決議文を力強く朗読し、満場一致で採択された。

最後に、西川和孝副会長の閉会宣言により通常総会は盛会裡に終了した。

【提出議案】

第１号議案　令和元年度事業報告並びに一般会計収入支出決算の承認について
第２号議案　令和２年度一般会計収入支出補正予算の決定について
第３号議案　令和３年度経費の賦課基準及び賦課徴収の方法の決定について
第４号議案　令和３年度役員報酬の決定について
第５号議案　令和３年度事業計画並びに一般会計収入支出予算の決定について
第６号議案　令和３年度取引金融機関並びに一時借入金限度額、借入方法の決定について
第７号議案　役員の選任について

～土地改良功労者表彰受賞者～

1.宮崎県知事表彰（団体、個人）

市町村名	団体名
高千穂町	向山　土地改良区

市町村名	所属団体名	職　名	氏　名
延岡市	速日峰　土地改良区	理事	甲斐一太郎
串間市	奈留　土地改良区	臨時	山下須磨子

2.宮崎県土地改良事業団体連合会会長表彰（団体、個人）

市町村名	団体名
宮崎市	一ツ瀬川筋　土地改良区

市町村名	所属団体名	職　名	氏　名
宮崎市	一ツ瀬川筋　土地改良区	理事長	福井　太
宮崎市	高岡町　土地改良区	理事長	脇元敏幸
日南市	飫肥酒谷　土地改良区	理事	田村忠義
日南市	吾田　土地改良区	監事	田中重信
日南市	南郷町　土地改良区	理事	吉倉幸博
日南市	日南市東郷　土地改良区	書記	藤下利恵
都城市	山田町　土地改良区	理事長	藤森征男
都城市	都城盆地　土地改良区	理事	関　節男
都城市	巣立　土地改良区	理事長	谷ヶ久保博志
三股町	山新　土地改良区	理事	下沖　渡
小林市	紙屋第一　土地改良区	理事長	髙松久信
小林市	紙屋第二　土地改良区	理事長	冨田満州男
高原町	湯之元　土地改良区	理事長	栢木信治
新富町	新富　土地改良区	事務局長	井上喜仁
延岡市	延岡市　土地改良区	理事	矢野勝一
延岡市	延岡市　土地改良区	理事	牧野佳文
延岡市	岡富　土地改良区	副理事長	山口頼久
高千穂町	神之水　土地改良区	理事長	阿南芳幸
日之影町	日之影　土地改良区	理事	甲斐正志
五ヶ瀬町	三ヶ所　土地改良区	理事	後藤　豊

3.農林水産省農村振興局長表彰（地区）

市町村名	団体名
高鍋町	小丸川　土地改良区

4.全国土地改良事業団体連合会会長表彰（団体、個人）

市町村名	団体名
都城市	横市　土地改良区
宮崎市	田野町東地区　土地改良区

市町村名	所属団体名	職　名	氏　名
宮崎市	宮崎市北　土地改良区	前理事長	坂本中保
日南市	吾田　土地改良区	書記	金田節子

5.全国土地改良事業団体連合会会長表彰（功績者表彰：個人）

市町村名	所属団体名	職　名	氏　名
日南市	旧中津留　土地改良区	理事長	中村丸夫

河野知事と県知事表彰受賞者

丸目会長と表彰受賞者

宮崎県農地集団化推進協議会委員会の書面による開催について

去る３月19日、宮崎県農地集団化推進協議会（会長：高妻経信高原町長）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から延期となっていた委員会を書面審議により開催（決議）した。

同協議会は、ほ場整備事業を契機とした農地集団化事業（分散した小さな農地をより効率的な農業生産が展開できるような形態にして、農業経営の規模拡大、農地の集団化を進めること）を積極的に推進することを目的として、例年、委員会ならびに研修会の開催や、農地集団化事業の推進に貢献した団体の表彰を行っている。

しかし、令和２年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から委員会を書面による開催とし、新たな農地集団化事業の掘り起こしに係る情報提供のための研修会を中止し、協議会会長表彰は延期となった。

委員会では、農地中間管理事業及び農地売買支援事業が、ほ場整備事業により規模拡大を目指す農家の農地の集団化を図る上において重要であり、農地中間管理機構との連携が必要となってきていることから、新たな委員として「公益社団法人　宮崎県農業振興公社」が参加することが承認された。

議　事

第１号議案	令和元年度事業報告について
第２号議案	令和２年度事業計画（案）について
第３号議案	宮崎県農地集団化推進協議会要領の改正（案）について
第４号議案	宮崎県農地集団化推進協議会会長表彰要領の改正（案）について

『ほ場整備事業』の目的及び効果は次のとおりです。

ほ場整備事業の目的及び効果

整備前

整備後

○小区画で不整形な農地や狭い農道のため大型機械の導入が困難
○ほ場が分散しており、農地集積をしたい
○土水路や老朽化した水路で、維持管理に多大な労力を要している
○ほ場の排水不良により転作が困難
○農地の借り手がいない

○区画の大規模化や農道拡幅により大型機械での作業が可能
○用水路のパイプライン化や排水路整備により維持管理が低減
○暗渠排水路等の整備による乾田化により畑作物の作付けが可能
○高齢農家等の離農者から担い手農家等へ農地集積

	整備前	整備後
区画整理	 作業効率の悪いほ場 不整形で狭小区画 (10a 程度) が多く、経営耕地も分散	 生産性が向上したほ場 1 区画 30a を標準として整備するとともに、農地の集約を行うことで作業効率が大幅に改善
農道	 幅員が狭い農道 幅員が狭く車両の離合も困難	 幅員が広い農道 大型機械の導入 幅員を広くすることで、大型機械の導入も可能
用水路・排水路	 用排兼用の土水路 用水と排水を兼ねた土水路または経年劣化した製品水路で、維持管理に多大な労力を要する	 パイプライン化した用水 用排分離された排水路 用水と排水の分離により乾田化を図り、維持管理を大幅に低減
暗渠排水	 湿田のほ場 透水性（水はけ）の悪い土壌では、多種多様な農作物の栽培が困難	 暗渠排水 ホウレンソウの収穫 暗渠排水を施し乾田化することで、水田での露地野菜作付けが可能（水田のフル活用）

特集「次世代につなぐほ場整備事業」
～水土里ネット山新（さんしん）：北諸県郡三股町～

今回は北諸県郡三股町で進められている水田ほ場整備への新たな取り組みについて、水土里ネット山新の下沖常美理事長と農事組合法人今新（いましん）の小倉休幸組合長に話をお伺いしましたので紹介します。

地域の概要

三股町は都城盆地の東南に位置し、町の70%が山林である。そして水田の多くは都城盆地を南北に貫流する大淀川の支流で鰐塚山系に源流をもつ沖水川の両岸沖積地に広がっている。

沖水川は現在穏やかな川の流れを呈しているが、整備される前は毎年、豪雨の度に氾濫を繰り返し濁流が田畑や人畜を洗い流し一帯は荒廃していた。

一方で砂礫層の多いこの地域は、日照りが続けば川の水はたちまち枯渇し、水不足に悩まされ、田植えが遅れ、苦労して折角植え付けた苗も枯れるなどの被害や、水争いも度々起こるなど、甚大な被害を繰り返す沖水川との戦いに村は困窮したと、多くの逸話が語り伝えられている。

位　置　図

また、同町における水田地帯の農業基盤は、昭和初期に始まった沖水川の改修工事に併せて行われた戦前、戦後の耕地整理事業や昭和40年代から50年頃に実施した県営ほ場整備事業で整備されたが、すでに半世紀以上が経過し今日の農業基盤としては脆弱な状況となっている。

ほ場整備事業への取り組み

水土里ネット山新の地区面積は64ha、組合員数294名（R2年度現在）となっているが、数字の示す通り一人当たりの平均耕作面積も約20アール程度にとどまる。また、農業従事者の高齢化や担い手不足など現代の農業農村が抱える問題を映し出す状況にある。

このような状況からの脱却を図るため、三股町では平成19年度より集落営農への取り組みが始められ、町も農地集積等を支援し、担い手農家への集積が進みつつある。

三股中央左岸地区のほ場整備区域

これを機に地元では「自分たちの農地は自分たちで守らなければ」との意識が高まり、この地域の中心経営体として「農事組合法人今新」が同年設立された。しかし、脆弱な農業基盤では思うような営農ができない状況があり、時を同じくして農業基盤の再整備へ向け土地改良区と農事組合法人、担い手農家が連携した「三股中央地区基盤整備推進委員会」が組織され、事業推進体制が整えられた。

今回のほ場整備事業では、沖水川左岸の水田約60haを対象に三股中央左岸地区として位置付け、区画整理はもとより用水路のパイプライン化、排水路の暗渠化を進め、ほ場の連担化と汎用化を促進し水田フル活用の低コスト、土地利用型農業を目指して令和５年度の事業採択を目標に奔走している。

地域をけん引する農事組合法人

農事組合法人今新は、令和２年度現在、沖水川両岸の水田地帯を中心に約40haで営農展開し、水稲をはじめ、バレイショ・大豆・里芋・飼料作物等の作付けを行い、今回の事業推進エリア内の農地においても約半分近い面積を占める。今後さらに農家の高齢化と減少によって預かる農地は増加すると想定されるが、現状のままでは農業経営にも負荷がかかるため、早急な基盤整備の実施によって農地の汎用性や、農作業の効率化を進め経営の安定化を図る必要がある。

同法人は、令和元年度に食の安全・安心に対する信頼確保のための取り組みとして、「ひなたGAP」の認証を取得した。また、令和２年度は第63回宮崎日日新聞農業技術賞（集落営農部門）を受賞し、下沖理事長と小倉組合長は「これまでの様々な取り組みを評価されたことが、これからの取り組みにおいて一層の励みとなる。」と一日も早いほ場整備事業着工への思いを熱く語られた。

写真は右から、下沖理事長、小倉組合長
兒玉課長補佐(三股町産業振興課)

ひなたＧＡＰ

宮崎日日新聞農業技術賞(集落営農部門)

伝統芸能がつなぐ地域の絆

三股町には数多くの伝統芸能が今も残る。水土里ネット山新の地元新馬場集落にも、藩政時代から続く棒踊りが伝承されている。棒踊りは南九州の各地に伝わり、稲作文化ともかかわりが深く、五穀豊穣を祈願し奉納されている。

このように伝統芸能を伝え継ぐ地域の絆が、まさに農業農村のもつ多面的性の一面であり、地域が結束し自分たちの農地は自分たちが守っていくという思いへとつながっている。

新馬場集落に伝わる伝統芸能：棒踊り

背景：606万本の久留米つつじが咲き誇る椎八重公園（三股町大字長田）

寄稿：水土里ネット山新、三股町

水土里ネット宮崎 令和２年度第２回監事会

去る２月３日、本会２階役員会議室にて令和２年度第２回監事会が開催され、引き続き監査が実施された。

監事会は、山元陸愛代表監事（吾田土地改良区理事長）、下沖常美監事（山新土地改良区理事長）、甲斐昭男監事（浜之瀬土地改良区理事長）出席のもと開催され、令和２年度一般会計収入支出補正予算（案）を含む３議案が審議され、原案どおり承認された。

引き続き実施された監査では、法令及び定款並びに規約、事業計画とその執行、令和２年４月から11月までの予算及び事業の執行にかかる適合状況、会計伝票と会計証憑の整理、保存状況などが監査され、財政、業務、会計いずれも適正に処理されていることが確認された。

監事会の様子

【提出議案】

第１号議案	令和２年度一般会計収入支出補正予算（案）の承認について
第２号議案	令和２年度第２回監査内容について
第３号議案	監査結果の処理方法について

水土里ネット宮崎 令和２年度第２回理事会

去る２月12日、本会は４階研修室にて令和２年度第２回理事会を開催した。

理事会は、丸目賢一会長をはじめ本会の理事・監事に加え、県より小野正寛農村計画課長、酒匂芳洋農村整備課長など25名出席のもと開催された。

はじめに、丸目会長が挨拶した後、山元陸愛代表監事が令和２年４月から11月までの中間監査について、関係書類等が適正に処理されていると監査報告した。その後、丸目会長を議長として議事に移り、第63回通常総会に上程する関係議案等について審議され、全議案とも原案どおり承認された。

理事会の様子

【提出議案】

第１号議案	旅費規程の変更（案）について
第２号議案	令和２年度一般会計収入支出補正予算（案）について
第３号議案	令和３年度経費の賦課基準及び賦課徴収の方法（案）について
第４号議案	令和３年度役員報酬（案）について
第５号議案	令和３年度事業計画並びに一般会計収入支出予算（案）について
第６号議案	令和３年度取引金融機関並びに一時借入金限度額、借入方法（案）について
第７号議案	財政調整積立金の運用（案）について
第８号議案	役員の選任（案）について
第９号議案	第63回通常総会の開催並びに同提出議案（案）について
第１０号議案	土地改良功労者表彰の選定（案）について

派遣期間満了・定年退職者の紹介

清川 文博

前事業部長

(平成30年度宮崎県より派遣：3年間勤務)

令和２年度末をもって派遣期間を満了し、宮崎県を定年退職いたしました。

会員並びに関係機関の皆様には在任中、大変お世話になり有り難うございました。

定年退職者の紹介

原田 勝洋

前総務部総務企画課 副参事補
現事務専門職

(昭和54年度入会：42年間勤務)

42 年間大変お世話になりました。

令和３年度も引き続き水土里ネット宮崎に継続雇用嘱託として在職します。

今後ともよろしくお願いいたします。

新規採用職員の紹介

ひらかわ　まさよし
平川 昌義

Profile

- 役 職 名／技師
- 所　　属／総務部 会員支援課
- 出 身 校／宮崎県立都城農業高等学校

なれまつ　りゅういち
馴松 隆一

Profile

- 役 職 名／技師
- 所　　属／事業部 設計課
- 出 身 校／宮崎県立都城農業高等学校

令和３年度より新たに入会しました。よろしくお願いします。

令和2年度 水土里ネット宮崎　資格取得者の紹介

令和２年度におきまして、本会の職員が以下の資格を取得しました。
本会では、より一層の技術力向上のため、会を挙げて資格取得に取り組んで参ります。

測量士

山口 英明
(事業部換地課)

農業土木技術管理士

柏木 友宏
(事業部設計課)

二級土木施工管理技士

山下 恭太
(事業部設計課)

会計指導員

愛甲 達軌
(総務部会員支援課)

令和３年度 水土里ネット宮崎 職員配置図

本部 〒880-0844 宮崎市柳丸町388番地14 TEL 0985-24-3022 FAX 0985-29-9107

南部事務所 〒885-0017 都城市年見町5街区27号 TEL 0986-25-4694 FAX 0986-25-4691

R3.4.1現在

本部２階

次長兼総務企画課長 高橋（良）

部長 小柳

課長 中村

テーブル

企画指導監 赤峰

総務企画課 (24-3305)

係長 里岡
- 大原（副主幹）
- 瀬戸口（主事）
- 里脇（嘱託）

総務企画係

係長 遠矢
- 濱砂（嘱託）
- 野田（主事）

経理係

応接

(24-3498)

係長 齋藤（修）
- 興梠（技師）
- 西河（主査）
- 高村（主事）
- 小林（臨時）
- 宮園（嘱託（非））
- 小川（嘱託（非））
- 白ケ澤（嘱託（非））
- 本田（嘱託（非））

施設管理係

(24-3452) (24-3050) 会員支援課

係長 伊藤（和）
- 平川昌（技師）
- 松本（副主幹）
- 古澤（嘱託）
- 外山（臨時）
- 徳井（臨時）

情報管理係

（宮崎県農村振興技術連盟事務局）(35-6705)

テーブル

テーブル

テーブル

(24-3361)

係長 森
- 愛甲（主査）
- 野嵜（副主幹）
- 上田（嘱託）
- 中吉（技師）
- 滝谷映（臨時）

会員支援係

（宮崎県多面的機能推進協議会）

技術調整主査 平木場
- 日野（嘱託（非））
- 柳田美（技術専門職）
- 安樂
- 蓑毛（事務専門職）

テーブル

総務部

常務理事 宮下

会長 丸目

役員室

宮崎県多面的機能推進協議会事務局及び会議室

南部事務所 (0986-25-4694)

応接

所長 湯浅

課長 小浦

農村整備課

係長 竹松
- 諏訪（主任）
- 海田（副参事補）
- 永井（嘱託）
- 福重（副主幹）
- 神坂（技術専門職）
- 別府（嘱託（非））
- 吉垣（嘱託）

設計２係　設計１係

係長 宮脇

多面的担当

- 今村正（臨時）
- 中石（嘱託（非））

多面的担当

本部３階

計画課 (24-3609)

課長 首藤

係長 平原
- 前田（技師）
- 山下耕（主幹）
- 堀田（技術専門職）
- 大路（臨時）

計画３係

係長 福留
- 長渡（技師）
- 石田（主任）
- 吉鶴（嘱託）
- 伊藤誠（嘱託（非））

計画２係

次長 橘木

係長 佐藤
- 谷口（技師）
- 武田（主査）
- 柳田正（嘱託（非））
- 引地（嘱託）

計画１係

部長 矢野

監理担当 中部現場 監理担当 西諸現場

係長 加藤（主任）
- 滝谷亮（技師）
- 永野（副主幹）
- 山下恭（技師）
- 大田原（技術専門職）
- 宮崎（技師）

監理担当 児湯現場 監理担当 西諸現場 監理担当 北諸現場

設計課 (24-3661) (24-3667)

技術指導監 上渕

係長 村岡
- 清水（技師）
- 小谷（主査）
- 平川翔（技師）
- 高橋可（臨時）
- 齋藤俊（嘱託（非））

設計２係

課長 坂元

係長 竹迫
- 柏木（主査）
- 正ケ峯（主査）
- 馴松（技師）
- 久米田（主任）
- 谷ケ久保（嘱託（非））
- 吉永（臨時）

設計１係

換地課 (24-3767) (24-3768)

課長 稲田

係長 新地
- 原田（事務専門職）
- 迫田（技師）
- 金丸（嘱託）

換地業務係

係長 山口
- 長友（主事）
- 外薗（主査）
- 熱田（嘱託）
- 小倉（技術専門職）

換地管理係

係長 日高
- 山下大（主査）
- 横山（主幹）

調査測量係

事業部

３Ｆ会議室　ＣＡＤ室

５階

会議室

作業室

研修室

電算機械室

- １Ｆ歴史資料室
- １Ｆリフレッシュ室
- １Ｆ資料室
- 付属棟試験室
- ４Ｆ控室
- ４Ｆ研修室中央
- ４Ｆ研修室東側
- ４Ｆロビー